

秦野市立東幼稚園 園だより

令和8年1月7日発行



今年の夏は記録的な猛暑が続き、秋の訪れがその分遅く、すぐ冬がきてしまった感じの2学期でしたが、子どもたちは移りゆく季節を肌で感じ、いろいろな経験ができました。2学期の子どもたちの様子をお伝えします。



毎年、田原ふるさと公園で開催される**かかしまつり**に出展しています。今年は、園児みんなで協力して「カブトムシ」「マイメロディ」「クレーパー」を作り、「マイメロディ」は「田原ふるさと公園賞」を受賞しました。また、保護者有志でも「丹沢秦野三兄弟」「ボンチーナ」など5体を、和気あいあいとした雰囲気で作製し、出展しました。

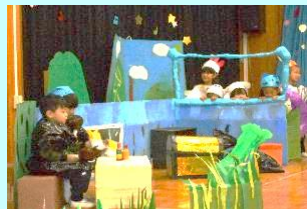
東公民館に子ども達の絵を展示

不定期ではありますが、東公民館のロビーや階段に子ども達が描いた絵を展示させていただいています。

地域の方からは、「**枠に捉われずのびのびとした作品にとっても元気をもらいました。**」「**子ども達のパワーを感じます。**」「**どの絵も素敵です。**」「**公民館で見られて嬉しいです。**」「**ぜひ続けてください**」等嬉しい感想をいただきました。



「遊びは学び やってみたいが学びの芽」



園では、友達との遊びやいろいろな行事を通して、「友達っていいな」、「みんなと遊ぶと楽しいな」、「こんなこともできるようになって嬉しい!」など、実際に自分で体験する中での気づきや満足感を大切にしています。時には思い通りにいかないこともあるでしょう、何度も取り組み失敗しながらできるようになっていくことも多いものです。幼児期は3つの間（時間・空間・仲間）が大切になってきます。笑顔いっぱいの表情から一人ひとり園生活を楽しんでいる様子が伝わってきました。



保育の中で 手話 に親しんでいます



11月に開催された全国報徳サミット秦野市大会のオープニングイベントとして、公立幼稚園の子ども達の「With you ありがとう」の手話が、舞台の両袖大型スクリーンから流され、多くの方に見ていただきました。本園の子ども達の様子も大きく映し出され、とてもよい経験になりました。その後も手話への興味を広げ、年長児は12月の保育発表会の中で「にじ」の歌に合わせ手話を覚え、保護者の前で披露しました。手話は手や表情、体全体で気持ちを伝える大切な手段の一つでもあります。歌詞をイメージしながら表現する姿、みんなで気持ちを込めて歌う姿が見られ、たくさん拍手をもらいました。

隣接する東小学校・東中学校を身近に感じて...



【小学校の図書室を探検】



【吹奏楽部と楽器演奏交流】



【園庭で収穫した柚子を小学校や中学校にお裾分け。子ども達も嬉しそうでした!】

～3学期の主な園行事～

未就園児ひよこ組も開催中! お待ちしています。

- 2/7 年少保育発表会
- 2/19 年長オルフ発表会
- 2/27 年長お別れ遠足
(伊勢原市立子ども科学館)
- 3/17 年長卒園式
- 3/19 年少修了式

【東幼稚園 電話 81-6325】